中学地理プリント（過去問類似）
南アメリカ・オセアニア州

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／8

問1 1908年に日本からの第1回移民船が到着して以来、ブラジルでは世界最大規模の日系人社会が築かれました。当時、多くの日本人がブラジルへ渡った主な目的として、最も適切な背景を選びなさい。（2024年　茨城県公立入試　類似）

1. コーヒー農園での労働力として働くため
2. 小麦の大規模な商業的栽培を指導するため
3. 内陸部の未開拓地で金鉱山を開発するため
4. 工業地帯で自動車産業の技術を習得するため

問2 南アメリカ大陸の大部分を占めるブラジルでは、1980年代の輸出統計においてコーヒー豆が圧倒的な割合を占めていました。このように特定の農産物や資源の輸出に依存する経済構造を「モノカルチャー」と呼びますが、近年のブラジルの産業の変化について述べた説明として、適切なものはどれですか。（2023年　富山公立入試　類似）

1. かつてはコーヒー豆への依存度が高かったが、現在は大豆やサトウキビなどの農産物に加え、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も拡大し、産業の多角化が進んでいる。
2. 1980年代から現在に至るまで、一貫してコーヒー豆とバナナの輸出が国内総生産の半分以上を占めるモノカルチャー経済が維持されている。
3. 農業を縮小して原油の採掘と輸出に特化する政策をとったため、現在は世界最大の原油輸出拠点としての地位を確立している。
4. サトウキビの生産からコーヒー豆の生産へと栽培品目を集約したことで、特定の農産物に特化した経済構造がより強まっている。

問3 南アメリカの文化や歴史的背景について述べた次の文のうち、パラグアイを含む多くの国々に共通する特徴として適切なものはどれですか。（2022年　大分県公立入試　類似）

1. スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した
2. イギリスの植民地支配を通じて、プロテスタントが普及した
3. フランスの植民地支配を通じて、イスラム教が普及した
4. オランダの植民地支配を通じて、ヒンドゥー教が普及した

問4 オセアニア州の多様な文化を紹介した資料において、白髪と髭を蓄えた高齢の男性が地面に置かれたキャンバスに細かな点を打ち続ける技法で絵を描いている様子が紹介されています。この人物が属する先住民族の名称と、その民族が主に居住している国の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年　北海道公立入試　類似）

1. アボリジニ ―― オーストラリア
2. マオリ ―― ニュージーランド
3. イヌイット ―― カナダ
4. ネイティブ・アメリカン ―― アメリカ合衆国

問5 オーストラリアやフィジーの国旗には、共通して左上の部分にイギリスの国旗（ユニオンジャック）がデザインされています。このような国旗の意匠が採用されている歴史的な背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2016年　長野県公立入試　類似）

1. かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりがあるため。
2. イギリスとの独立戦争に勝利したことを記念し、友好の証として取り入れたため。
3. 19世紀以降、イギリスとの貿易の拡大を目的とした経済同盟を結んだため。
4. イギリスを中心に結成されたヨーロッパ連合（EU）の加盟国であることを示すため。

問6 南アメリカ大陸の西側に位置し、太平洋を囲むように連なる「環太平洋造山帯」に含まれる、険しく高い山々が続く山脈の名前を答えなさい。（2017年　沖縄公立入試　類似）

1. アンデス山脈
2. アパラチア山脈
3. アルプス山脈
4. グレートディバイディング山脈

問7 世界の大陸における気候帯の構成比率をまとめた資料において、乾燥帯が約57.2%と最も多く、次いで温帯が約25.9%、熱帯が約16.9%となっており、冷帯（亜寒帯）と寒帯が0%である大陸はどれですか。（2021年　熊本県公立入試　類似）

1. アジア大陸
2. アフリカ大陸
3. 南アメリカ大陸
4. オーストラリア大陸

問8 南アメリカ大陸の西側に位置し、アンデス山脈を抱える国の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年　愛知公立入試　類似）

1. 険しい山岳地帯にマチュピチュなどの石造りの遺跡が残り、高地でジャガイモの栽培やリャマの放牧が行われ、キリスト教を信仰する人が多い。
2. 温暖で平坦な土地が広がり、大規模な灌漑設備を利用した稲作が盛んで、古くから仏教を厚く信仰する文化が根付いている。
3. 乾燥した広大な砂漠地帯が続き、オアシス周辺での農業が中心であり、生活のあらゆる面でイスラム教の教えが重視されている。
4. 赤道直下の広大な熱帯雨林が広がり、河川の流域では天然ゴムの採取や大規模なコーヒー栽培が行われ、独自の民族宗教が広く信仰されている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 コーヒー農園での労働力として働くため	20世紀初頭、ブラジルでは主要な輸出品であったコーヒーの栽培を支える労働力が不足していました。一方、日本では農村部の人口過剰が問題となっていたため、国策としてブラジルへの移民が推進されました。現在、ブラジルには多くの日系人が居住しており、サンパウロ市などでは大規模な日本人街が形成されています。
問2	答え 1 かつてはコーヒー豆への依存度が高かったが、現在は大豆やサトウキビなどの農産物に加え、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も拡大し、産業の多角化が進んでいる。	ブラジルはかつて特定の農産物に依存するモノカルチャー経済の傾向が強く、国際価格の変動が国内経済に大きな影響を与えていました。しかし、近年ではセラードと呼ばれる地域の大規模開発により大豆の生産が急増したほか、バイオ燃料の原料となるサトウキビ、さらには世界有数の産出量を誇る鉄鉱石、航空機などの工業製品といった輸出の多様化が進み、経済の安定化が図られています。
問3	答え 1 スペインやポルトガルの植民地支配を通じて、カトリックが普及した	15世紀末の大航海時代以降、南アメリカ大陸はスペインとポルトガルによって分割され、植民地化されました。ブラジルはポルトガル、パラグアイやアルゼンチンなどは主にスペインの支配下に入り、本国の宗教であるカトリックが強制または奨励されたことで、地域全体の文化基盤となりました。イギリスやオランダの影響が強かったのは主に北アメリカやアジアの一部、カリブ海沿岸などに限られます。
問4	答え 1 アボリジニ —— オーストラリア	点描（ドット・ペインティング）は、オーストラリアの先住民族であるアボリジニの代表的な伝統芸術です。この技法は、もともとは砂の上に描かれていた儀礼的な模様をキャンバスに再現したもので、現代でも盛んに創作活動が行われ、世界的に高く評価されています。ニュージーランドの先住民族はマオリであり、国と民族の組み合わせを正確に把握しておくことが重要です。
問5	答え 1 かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりがあるため。	オセアニア州のオーストラリアやフィジーは、かつてイギリスの植民地として支配を受けていた歴史を持っています。国旗の左上（カントン部分）に配置されたユニオンジャックは、その歴史的な背景を象徴するものです。これらの国々は独立後も、イギリス連邦（コモンウェルス）の一員としてイギリスと伝統的な深い関わりを維持しています。
問6	答え 1 アンデス山脈	南アメリカ大陸の西海岸沿いを南北に走る広大な山脈はアンデス山脈です。この山脈は環太平洋造山帯に属しており、標高が高い山々が連なっているのが特徴です。一方で、北アメリカ大陸東部のアパラチア山脈やオーストラリア大陸東部のグレートディバイディング山脈は、比較的標高が低く、なだらかな古期造山帯に分類されます。
問7	答え 4 オーストラリア大陸	南半球に位置するオーストラリア大陸は、高緯度地域を含まないため冷帯や寒帯が存在しません。また、中緯度高圧帯の影響を強く受ける内陸部には広大な砂漠が形成されており、大陸の過半数が乾燥帯となっている点が他大陸と比較した際の大際立った特徴です。
問8	答え 1 険しい山岳地帯にマチュピチュなどの石造りの遺跡が残り、高地でジャガイモの栽培やリャマの放牧が行われ、キリスト教を信仰する人が多い。	ペルーは南アメリカ大陸の西部に位置し、国土を南北に貫くアンデス山脈の影響を強く受けています。標高が高い地域では、寒冷な気候に適応したジャガイモの栽培や、家畜としてリャマやアルパカの放牧が行われてきました。歴史的には、インカ帝国の遺跡であるマチュピチュに象徴される高度な文明が栄えましたが、その後のスペインによる植民地支配の影響で、現在はキリスト教（カトリック）を信仰する人が多数を占めています。